



東京医療

発行人 理事長 入江 徹也 発行責任者 総務課長 玉津 聡史

東京都中野区中央四丁目59番16号 TEL 03-3382-1231(代) 補付 03-3382-9991

新渡戸記念中野総合病院ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail: soumu@nakanosogo.or.jp

新年明けましておめでとうございます

今年も東京医療生活協同組合役員・職員一同
皆様に安全で安心な医療を提供させて
いただきます。

どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

◆心臓カテーテル室が新設されました

新渡戸記念中野総合病院循環器内科 増村 麻由美

急増する心臓・血管系疾患に対応するため、当院では平成30年1月に心臓カテーテル室を開設、2月から本格稼働開始となります。

心臓カテーテル検査は**狭心症・心筋梗塞**の診断および速やかな治療を目的としており、狭心症による胸部症状にお悩みの患者様の一日も早い回復が実現できます。狭心症とは、心臓に酸素をおくる血管（冠動脈）が狭くなり、心臓への酸素供給が不足する病気です。心臓カテーテル検査により、冠動脈の異常が確認できます。狭くなっている場合にはバルーン（風船治療）やステント（金属でできた小さい網目模様の筒）を用いた治療を行います。

狭心症、心筋梗塞は高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙等の生活習慣により、発症の危険が高まります。胸痛や胸部圧迫感を認める場合には、まず生活習慣の確認や、外来で心臓超音波検査、運動負荷試験、24時間心電図検査等を行い、狭心症が強く疑われ精密検査が必要と判断されると心臓カテーテル検査をお勧めしております。

冠動脈が狭くなり、長期間にわたり心臓への酸素供給が不足し続けると、虚血性心筋症を合併し、心臓の収縮力が低下することで**心不全**を招きます。心不全は、呼吸困難、



心臓カテーテル室

足のむくみ等で発見され、治療が安定している方でも時に増悪し、日常生活が大きく制限される可能性があります。認知症や寝たきりにもつながる病気です。心不全の患者様は近年急増しており、特に虚血性心筋症を背景とした心不全の患者様が増えています。心不全の発症を防ぐこと、発症してしまっても更なる悪化を防ぐことが必要であり、カテーテル検査・治療が重要となります。

その他、脈が遅い（徐脈）、脈が速い（頻脈）といった不整脈に対する治療もカテーテルを用いることで選択肢が広がります。不整脈による動悸・めまい等でお困りの患者様は、外来にてまず検査を行い、内服治療、カテーテル治療、ペースメーカー治療等、状況に応じて対応してまいります。

患者様に安心して治療を受けていただけるよう、精密検査および治療の前後には、より綿密なフォローアップを行ってまいります。また一方で、これまで同様、内服治療や生活習慣指導にも力を入れ、患者様一人一人のライフスタイルに合った治療法をご提案できるよう、尽力してまいります。

◆中野区区民健診について ～早期受診をお勧めします～

中野区区民健診の平成29年度の**実施期限は、平成30年2月28日まで**となっています。
受診最終月2月になりますと大変混み合います。1月の受診をお勧めいたします。

受診の際には、中野区発行の「**受診券・受診券シール**」を必ずお持ちください。

また、新渡戸記念中野総合病院では、乳がん検診（触診とマンモグラフィ検査）と、子宮頸がん検診も実施しています。こちらは予約検査となっています。1月、2月は直前の**予約が取れない事**もあります。**早めのご予約をお待ちしております。**

区民健診について（ご予約・内容・実施日・実施時間等）のお問い合わせは、下記までお願いいたします。



新渡戸記念中野総合病院 **健康管理課**

電話：03-3382-1231（代）

（内線295・296）

問い合わせ受付時間（日曜・祝日を除く）

平日 9時00分～16時30分

土曜 9時00分～12時00分

◆「予約変更センター」を開設いたしました

電子カルテシステム導入に伴い、予約患者さんを対象に「**予約変更センター**」を開設いたしました。

当センターは、すでに予約が済んでいる方で、「予約日の変更」をなさる方が対象となります。
予約日の変更をご希望する方は、下記の番号までお電話をお願いいたします。

※**新規予約はお電話では行っておりません。**予約のない方は、直接ご来院いただき、受付をしていただきますようお願いいたします。

予約変更センター 電話番号 03-6382-6601

受付時間 14:30～16:30（月～金 平日のみ）

◆新渡戸記念中野総合病院 第17回区民健康講座

当院では、区民の皆様を対象とした健康講座を開催しております。医師をはじめとする専門家が、様々な病気や治療について、わかりやすくお話しいたします。

第17回目のテーマは、

「股関節よもやま話」です。

どうぞ、奮ってご参加ください。



講 師：新渡戸記念中野総合病院 整形外科医長 小谷野 岳

日 時：平成30年1月20日（土）午後2時～3時

会 場：東京都生協連会館3階会議室（中野区中央5-41-18）

定 員：50名（定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます）

参加申し込み先：地域医療連携室 TEL3382-1231（内線211）

または総合受付④番窓口

1月の小児救急体制

新渡戸記念中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期（1次）救急として「**準夜間小児初期救急医療**」を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際には、下記の**夜間受付電話**にご連絡のうえご来院ください。15歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。

※血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。

1月1日から31日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。

1月準夜間小児初期救急担当医

受付時間：毎日午後6時30分～午後9時45分

診療時間：毎日午後7時～午後10時

夜間受付：03-3382-9991



日	月	火	水	木	金	土
	1 清水 泰岳	2 右田 王介	3 右田 王介	4 加藤 幸子	5 清水 泰岳	6 保崎 明
7 清水 泰岳	8 右田 王介	9 由良 明彦	10 高梨 栄	11 木村 将裕	12 亀井 宏一	13 清水 泰岳
14 亀井 宏一	15 小須賀基通	16 高梨 栄	17 久利 由美	18 加藤 幸子	19 清水 泰岳	20 亀井 宏一
21 右田 王介	22 小須賀基通	23 多田 光	24 高梨 栄	25 木村 将裕	26 右田 王介	27 右田 王介
28 清水 泰岳	29 小須賀基通	30 細谷 直人	31 宇野 真二			

◆新渡戸稲造博士の終焉の地を訪ねて（最終回）

執筆者：東京医療生活協同組合 理事長 入江 徹也

カナダ滞在3日目の9月20日早朝、ビクトリアを出発し、フェリーに乗ってバンクーバーに到着しました。バンクーバーの郊外にUBC(ブリティッシュコロンビア大学)があり、その一角にある「新渡戸記念庭園」を訪れることが目的でした。バンクーバーは高層ビルが立ち並ぶオフィス街で、ビクトリアよりも活気があり時間の流れも少し速い感じで、有名な店も多く、人々で賑わっていました。翌9月21日、いよいよ第2の目的地、UBC内にある「新渡戸記念庭園」を訪れました。天気は快晴。バンクーバーのダウンタウンからバスで40分ほどの所にUBCがあります。自然豊かで広大なUBCのキャンパスを歩いていくとキャンパス



新渡戸記念庭園石碑

の西のはずれの正面に日本風の白い壁が見えてきました。「新渡戸記念庭園」でした。

開園時間より1時間ほど早く着いてしまったため、開園までの間、庭園の回りをゆっくりと散策することが出来ました。庭開園時間になり、庭園の中に入ると、庭園の中央には太平洋に見立てた池があり、池(太平洋)には橋が架かっていました。池の畔に「願はくはわれ太平洋の橋とならん」と日本語で書かれた石碑が木陰の中にひっそりと置かれていました。この石碑を見た瞬間、思わず心に熱いもの

が込み上げて来ました。この異国の地で、新渡戸博士の思いは今もここにある。そして、今自分が博士の思いとともにここに居るのだという事実に感動しました。

この美しい庭園は、UBCの総長ノーマン・マッケンジー(Norman M. A. MacKenzie)が新渡戸博士の功績を称えるため2年の歳月を掛けて実現したものです。彼は新渡戸博士がジュネーブで国際連盟事務次長であった時に、国際労働事務局の職員で、ほんの短い交流しかなかったにも拘らず博士を慕って、博士没後30年経ってこの庭園を造ったのです。

新渡戸稲造博士の思いを求めたカナダへの旅。バンクーバーからビクトリアに帰るフェリーの船上で、85年前、博士もこの景色を眺め、何を考えていたのだろうかという思いが浮かびました。美しいカナダの地で新渡戸博士の思いは今も生きていました。博士の志は私たちが引き継いでいかなければならないのです。(終わり)



新渡戸記念庭園



参考文献

佐藤全弘・藤井茂『新渡戸稲造事典』教文館
柴崎由紀『新渡戸稲造ものがたり』銀の鈴社